

平成29年度の始めに当たり

このたびの異動により津島高校に赴任してまいりました松本耕太郎です。

どうぞよろしくお願いたします。

本校は創立69年目を迎える歴史と伝統ある学校として、地域に愛され、地域と共に歩んできた学校です。

今年度の重点努力目標を「確かな学力と豊かな心を育て、社会に役立つ力を身に付けさせる教育の推進」とし、

本校での3年間で学びの基礎を修得し、社会に貢献するための生徒を育成しているところです。

生徒は、学習活動・学校行事・生徒会や家庭クラブ活動、部活動といった様々な活動を通して高校生として求め

られる力を身に付け、自己の進路目標を実現し、新たな学びの世界へ巣立っていきます。

その学びための基礎とは何でしょうか。

わたしは「挨拶・清掃・傾聴」を挙げたいと思います。

さわやかな挨拶は人間関係を築く基本であり、相手の気持ちを明るくします。

清掃はその場を美しく保つ以外に、自らの心を磨く意味もあります。また、自分のためだけではなく他者に奉仕する心を育てます。

傾聴。人の話に耳を傾けて、相手の意見を理解し、自分の意見と比べながら吸収し、正しい判断力を育成する意味があります。

生徒には、この三つを学びの基礎とし、本校で充実した学校生活を送ることで、将来、社会において有用な人材として活躍してくれることを願っています。

最後に、生徒の健全な成長には、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。あらゆる教育活動の場面において関係各位の御協力をいただきますよう心よりお願い申し上げます。